美唄市都市計画マスタープランの新旧対照表

新	旧	変更理由
<p>6章 まちづくりの基本方針</p> <p>1-2 まちづくりの基本姿勢の柱</p> <p>(2) 集約型のまちづくり</p> <p>4. 用途地域の縁辺部については、1点目に、現況が農地であり、将来宅地化となる見込みがなく農業の維持と発展を図ることが可能な区域に関しては、用途地域の縮小を進めます。</p> <p>又、2点目に、現況が農地以外の未利用地や農地でありながらも農業の維持と発展を図ることが困難である区域に関しては、用途地域を縮小するとともに、建築形態制限の指定や特定用途制限地域の適正な運用を図り、土地利用をコントロールしていきます。</p>		<p>P104</p> <p>マスタープラン策定に伴い加筆</p>
<p>(3) 交通体系の充実化</p> <p>日常生活を支える交通網の整備</p> <p>本市は、空知地域の中央部に位置する中小都市であり、このため広域的な交通に配慮した交通体系の形成を進めるとともに都市内交通にも対応した交通体系の形成を図ります。</p> <p>また、市街地内においては、安全性や環境との調和を考慮し公共交通網形成計画と連携の図られた効率的で、快適な道路網の形成を図ります。</p>		<p>P105</p> <p>マスタープラン策定に伴い加筆</p>
<p>(5) 魅力あるまちづくり</p> <p>①都市景観の向上</p> <p>アルテピアッツァ美唄の周辺地区については、かつての炭鉱が栄えていた頃の面影を今なお残して、それを感じ取ることのできる街並みを形成しています。こうした周辺環境と芸術文化を通じた交流の拠点であるアルテピアッツァ美唄との一体となった景観を今後も維持していくため、特定用途制限地域の適正な運用を進めていきます。更には、今後の建築動向を見据えながら、景観地区や景観条例の制定等を検討していきます。</p>		<p>P108</p> <p>マスタープラン策定に伴い加筆</p>

<p>基本方針のテーマ 都市景観の向上</p> <p>(1) 街並み景観の向上</p> <p>(略)</p> <p>空き家等対策計画に基づいた空き家等の解消については、市街地中心部に存在するなど、大きく景観を損ねている空き家等を対象に可能な限り早期の解消に向けた取組みを進めていきます。又、空き家等対策計画に基づく協議会の適切な運営を図ることにより、市内各地に点在している空き家等の公平で効率的な解消に努めていきます。</p> <p>(略)</p> <p>(2) 街路景観の向上</p> <p>(略)</p> <p>アルテピアッツァ美唄周辺地区については、景観法に基づく様々な取組みの推進を検討していきます。</p>		<p>P125</p> <p>マスタープラン策定に伴い加筆</p>
<p>基本方針のテーマ 生活環境の向上</p> <p>(3) 公共公益施設の適正配置</p> <p>(前略)</p> <p>特に、まちづくり市民アンケート調査において、多くの市民が望んでいる結果となった医療施設の充実化については、市街地中心部の現在の市立病院の敷地での推進を図っていきます。</p>		<p>P127</p> <p>マスタープラン策定に伴い加筆</p>